

月	単 元 名 (教材名) (配当時数)	学 習 活 動 ・ 内 容	評価の主な観点			評 価 の 観 点 規 準	評価のための判断材料
			主体的に学習に取り組む態度	思考・判断・表現	知識・技能		
4月	1. 正負の数 (10時間) (1) 正負の数 ① 符号のついた数 ② 数の大小 (2) 加法・減法 ① 加法 ② 減法 ③ 加減の混じった計算 (3) 乗法・除法 ① 乗法 ② 除法 ③ 加減乗除	<ul style="list-style-type: none"> <li>正負の数の意味の理解し、数の概念を広げる</li> <li>正負の数を数直線を用いて表し、正負の数の大小を判断する</li> <li>正負の数の加法の計算</li> <li>正負の数の減法の計算</li> <li>加減の混じった計算</li> <li>代数和の考えの理解</li> <li>正負の数の乗法の計算</li> <li>正負の数の除法の計算</li> <li>かっこを含む計算</li> <li>加減乗除</li> </ul>	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>正負の数の使われ方やそのよさに気づく</li> <li>正負の数を用いて日常の事象を処理できる</li> <li>正負の数の大小を不等号を用いて表せる</li> <li>絶対値の意味がわかる</li> <li>正負の数の加減の計算の仕方を進んで考える</li> <li>代数和ののとらえ方ができる</li> <li>交換法則や結合法則の意味が理解できる</li> <li>正負の数の加減の計算ができる</li> <li>正負の数の乗除の計算を進んで考える</li> <li>累乗の指数の意味を理解し、その計算ができる</li> <li>正負の計算ができる</li> <li>四則計算ができる</li> <li>乗法の交換・結合法則、分配法則を理解できる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>小テスト</li> <li>授業中の態度</li> <li>定期考査 I</li> <li>ノート、問題集</li> </ul>
5月	2. 式の計算 (10時間) (1) 文字式 ① 文字を使った式 ② 文字式の表し方 (2) 多項式の計算 ① 単項式と多項式 ② 同類項のまとめ方 (3) 単項式と多項式の乗法と除法 ① 乗法 ② 除法 ③ 式の値 (4) 文字式の利用 ① 文字を用いた説明 ② 規則性の発見	<ul style="list-style-type: none"> <li>文字の意味を理解し、数量を文字を使って表す</li> <li>文字式の表し方のきまりを知る</li> <li>代入計算をし、式の値を導く</li> <li>同類項をまとめる</li> <li>単項式、多項式と数の乗除</li> <li>1次式の加減</li> <li>数の性質を文字式で説明</li> </ul>	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>文字のよさに気づき、数量を文字で表そうとする</li> <li>文字式の表し方のきまりがわかる</li> <li>文字式のきまりにそって表せる</li> <li>代入計算ができる</li> <li>1次式を計算して簡単にしようとする</li> <li>1次式の計算や文字表現の仕方がわかる</li> <li>1次式の計算ができる</li> <li>目的に応じて式を変形したり活用したりできる</li> <li>等式の変形ができる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>小テスト</li> <li>授業中の態度、反応</li> <li>定期考査 I</li> </ul>
6月	3. 方程式 (20時間) (1) 方程式とその解 ① 等式 ② 方程式	<ul style="list-style-type: none"> <li>数量の関係を等式で表す</li> <li>方程式の解の意味</li> <li>等式の性質</li> <li>等質の性質を利用して方程式を解く</li> </ul>	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>数量の関係を文字を用いて表そうとする</li> <li>等式の性質を使って方程式を解くことができる</li> <li>いろいろな方程式を解くことができる</li> <li>等式の性質や方程式、移項の意味が理解できる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業中の態度</li> <li>ノート、問題集</li> <li>定期考査 II</li> </ul>

	<p>1. 平面図形 (21時間)</p> <p>(1) 平面図形の基礎</p> <p>①直線・角</p> <p>②平行・垂直・距離</p> <p>②円・円と直線</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・直線、角の表し方</li> <li>・平行・垂直と距離の意味</li> <li>・円の接線、弧、弦の意味</li> </ul>	△	○	◎	<ul style="list-style-type: none"> <li>・直線や角、円に関する用語や特徴を理解できる</li> <li>・平行・垂直・距離の意味を理解できる</li> <li>・円と直線について理解し、中心との距離で位置を分類することができる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業中の態度</li> <li>・ノート、問題集</li> <li>・中間テスト</li> <li>・期末テスト</li> </ul>
	<p>(2) 対称な図形</p> <p>①線対称</p> <p>②点対称</p> <p>③いろいろな図形の対称性</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・線対称・点対称の意味</li> <li>・正多角形とその特徴</li> </ul>	△	○	◎	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図形の対称性について考察しようとする</li> <li>・対称性の特徴を見つけることができる</li> <li>・対称性の意味を理解し、対称な図形をかくことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業中の態度</li> <li>・ノート、問題集</li> <li>・中間テスト</li> <li>・期末テスト</li> </ul>
7月	<p>(2) 1次方程式の解き方</p> <p>① 方程式の解き方</p> <p>② いろいろな方程式</p> <p>(3) 1次方程式の利用</p> <p>① 1次方程式の利用</p> <p>② 方程式と解</p> <p>③ 等式の変形</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・移項を利用して方程式を解く</li> <li>・文章題を方程式を用いて解く</li> <li>・等式の変形</li> </ul>	○	◎	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・進んで方程式を解こうとする</li> <li>・方程式を解く手順が理解できる</li> <li>・文章題を方程式を利用して答えることができる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小テスト</li> <li>・授業中の態度</li> </ul>
	<p>(3) 図形の移動</p> <p>①平行移動・回転移動</p> <p>②対称移動</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平行移動・回転移動・対称移動の意味</li> </ul>	△	○	◎	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平行・回転・対称移動の意味を理解できる。</li> <li>・移動した図をかくことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業中の態度</li> <li>・ノート、問題集</li> <li>・中間テスト</li> <li>・期末テスト</li> </ul>
	<p>(4) 作図</p> <p>①基礎の作図</p> <p>②作図の利用</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・垂直二等分線、角の二等分線の作図</li> <li>・垂線、円と接線の作図</li> <li>・いろいろな作図</li> </ul>	△	○	◎	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定規とコンパスで作図ができる</li> <li>・垂直二等分線や二等分線の意味がわかる</li> <li>・能率的な作図方法を工夫し進んで作図をする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業中の態度</li> <li>・ノート、問題集</li> <li>・中間テスト</li> <li>・期末テスト</li> </ul>
9月	<p>(4) 連立方程式</p> <p>① 連立方程式とその解</p> <p>② 連立方程式の解き方</p> <p>③ <math>A = B = C</math> の形の連立方程式</p> <p>④ 連立3元1次方程式</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2元1次方程式の意味</li> <li>・連立方程式とその解の意味</li> <li>・連立方程式を加減法と代入法で解く</li> </ul>	○	◎	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・連立方程式を進んで解こうとする</li> <li>・連立方程式の解き方のしくみが理解できる</li> <li>・加減法と代入法で解くことができる</li> <li>・2元1次方程式や連立方程式の解の意味がわかる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小テスト</li> <li>・授業中の反応</li> <li>・到達度テスト</li> </ul>
	<p>(5) 面積と長さ</p> <p>①三角形、四角形の面積</p> <p>②円の面積と周の長さ</p> <p>③文字式の表し方</p> <p>④総合練習</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・三角形、四角形の面積の求め方</li> <li>・円の面積と周の長さの求め方</li> <li>・おうぎ形の弧の長さとの面積の求め方</li> </ul>	△	○	◎	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計量への関心をもち活用する</li> <li>・三角形、四角形の面積を求めることができる</li> <li>・円の面積と周の長さを求めることができる</li> <li>・扇形のこの長さとの面積を求めることができる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業中の態度</li> <li>・ノート、問題集</li> <li>・中間テスト</li> </ul>

	2. 空間図形 (20時間) (1) いろいろな立体 ①いろいろな立体	・角すい・円すい、多面体、正多面体についての理解	△	◎	○	・立体への関心を高め、位置関係を調べようとする ・立体の分類や位置関係の分類ができる	・授業中の態度 ・ノート、問題集 ・中間テスト
	(2) 空間における平面と直線 ①平面の決定・2直線の位置関係 ②直線と平面、2平面の位置関係	・平面の決定条件 ・空間内の直線と平面の位置関係	△	◎	○	・平行や垂直、ねじれの位置関係がわかる ・多面体やねじれ、距離などの意味がわかる ・空間図形の性質を考察しようとする	・授業中の態度 ・ノート、問題集 ・中間テスト
10月	(5) 連立方程式の利用 ① 連立方程式の利用 ② 連立方程式と解	・文章を読み取り、式を立てることができる。 ・連立方程式を使って文章題を解くことができる	○	◎	○	・連立方程式を利用して文章題を解くことができる	・小テスト ・授業中の反応 ・定期考査Ⅲ
	(3) 立体のいろいろな見方 ①面が動いてできる立体 ②立体の切断	・移動によって立体ができることの理解 ・立体の切断についての理解 ・立体の投影図と展開図の概念	△	◎	○	・線や面の移動で立体ができることがわかる ・立体の見取図や展開図を書くことができる ・回転体や多面体の意味や特徴がわかる	・授業中の態度 ・ノート、問題集 ・中間テスト
	(3) 立体の表面積と体積 ①表面積 ②柱と錐の体積	・角すいや円すいの表面積の求め方 ・角柱や円柱などの体積の公式 ・角錐や円錐などの体積の公式	△	◎	◎	・錐や柱の表面積や体積を求めることができる ・球の表面積や体積の公式を理解する ・公式や展開図を利用していろいろな立体の体積が求められる	・授業中の態度 ・ノート、問題集 ・中間テスト
11月	4. 不等式 (15時間) (1) 不等式の性質 ①不等式・不等式の解 ②不等式の性質 (2) 不等式の解き方 ①不等式の解き方	・不等式の意味 ・数量関係を不等式で表す ・不等式の性質の理解  ・不等式の解の意味 ・不等式の性質を利用して不等式を解く	△	○	◎	・不等式の解の意味を理解する。 ・不等式の性質を理解する。 ・不等式の性質を用いて不等式を解くことができる。 ・計算の規則に従って複雑な不等式を解くことができる。	・授業中の態度、反応 ・ノート、問題集
	3. 図形と合同 (18時間) (1) 平行線と角 ①対頂角・同位角と錯角 ②平行線と同位角、錯角	・対頂角の性質 ・同位角、錯角と平行線の性質	△	○	◎	・図形の性質を論理的に説明しようとする ・平行線の関係を角の関係でとらえられる ・角や平行線に関する用語の意味が理解できる	・授業中の態度、反応 ・期末テスト ・ノート、問題集
12月	(3) 不等式の利用 ①不等式の利用 (4) 連立不等式 ①連立不等式の解・その解き方 ②連立不等式の利用	・文章題を不等式を用いて解く  ・連立不等式の解の意味 ・連立不等式を数直線を用いて解く。 ・文章題を連立不等式を利用して解く。	△	◎	◎	・文章を読み取り、式を作ることができる。 ・不等式の解から、問題の条件にあった数値を求めることができる。 ・連立不等式の解の意味を理解する。 ・連立不等式を解くことができる。 ・文章を読み取り、式を作ることができる。 ・連立不等式を解き、問題の条件にあった解答を求めることができる。	・授業中の態度、反応 ・ノート、問題集 ・定期考査Ⅳ
	(2) 多角形の内角と外角 ①三角形の内角と外角 ②多角形の内角と外角	・三角形の内角の和が180度である説明 ・多角形の内角の和や外角の和の求め方	△	○	◎	・多角形の角や平行線と角に関する問題を解ける	・授業中の態度、反応 ・ノート、問題集  ・定期考査Ⅳ

	(3) 三角形の合同条件 ①合同な図形 ②三角形の合同条件	<ul style="list-style-type: none"> <li>合同な図形の性質</li> <li>三角形の合同条件</li> </ul>	△	○	◎	<ul style="list-style-type: none"> <li>三角形の合同を辺や角の条件としてとらえられる</li> <li>三角形の合同条件や図形の性質が理解できる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業中の態度、反応</li> <li>ノート、問題集</li> <li>定期考査IV</li> </ul>
1月	5. 1次関数 (15時間) (1) 変化と関数 (2) 比例とそのグラフ (3) 反比例とそのグラフ	<ul style="list-style-type: none"> <li>ともなって変化する量</li> <li>関数の意味</li> <li>比例、反比例の関係を式やグラフで表す</li> </ul>	○	○	◎	<ul style="list-style-type: none"> <li>ともなって変化する量をみきわめようとする。</li> <li>関数の意味を理解する。</li> <li>比例、反比例の関係を式やグラフで表すことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業中の態度、反応</li> <li>ノート、問題集</li> </ul>
	(4) 証明のすすめ方 ①仮定と結論 ②証明のすすめ方 練習問題	<ul style="list-style-type: none"> <li>仮定と結論の理解</li> <li>証明の意味やしゅくみ</li> <li>図形の性質と証明の活用</li> </ul>	△	◎	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>仮定、結論の意味が理解できる</li> <li>合同条件を利用して図形の性質が証明できる</li> <li>証明などを進んでしようとする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業中の態度、反応</li> <li>ノート、問題集</li> <li>定期考査IV</li> </ul>
2月	(4) 比例、反比例の利用 (5) 1次関数とそのグラフ	<ul style="list-style-type: none"> <li>1次関数の関係を式やグラフで表す</li> </ul>	○	◎	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>1次関数の関係を式やグラフで表すことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業中の態度、反応</li> <li>ノート、問題集</li> </ul>
	第4章 三角形と四角形 (19時間) (1) 三角形 ①二等辺三角形 ②直角三角形の合同 ③三角形の辺と角の大小	<ul style="list-style-type: none"> <li>定義の意味、定理や逆の意味</li> <li>二等辺三角形の性質</li> <li>直角三角形の合同条件とその活用</li> </ul>	○	◎	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>三角形の性質を演繹的に導こうとする</li> <li>二等辺三角形の性質を証明できる</li> <li>直角三角形の合同条件がわかる</li> <li>定義や定理、その逆の意味がわかる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業中の態度、反応</li> <li>小テスト</li> <li>ノート、問題集</li> <li>3学期学年末考査</li> </ul>
3月	(6) 1次関数と方程式 (7) 1次関数の利用	<ul style="list-style-type: none"> <li>1次関数を使って文章題を解く</li> </ul>	○	◎	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>1次関数を使って文章題を解くことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業中の態度、反応</li> <li>ノート、問題集</li> <li>定期考査V</li> </ul>
	(2) 四角形 ①平行四辺形の性質 ②平行四辺形の条件 ③平行線と面積	<ul style="list-style-type: none"> <li>平行四辺形の性質とその証明</li> <li>平行四辺形の条件とその証明</li> <li>等積変形の意味とその方法</li> </ul>	○	◎	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>四角形に関する性質を演繹的に導こうとする</li> <li>平行四辺形の性質を証明できる</li> <li>図形の性質の証明がきちんと記述できる</li> <li>平行四辺形になる条件の証明でできる</li> <li>長方形などを特別な平行四辺形とみなせる</li> <li>いろいろな四角形の定義をいえる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業中の態度、反応</li> <li>小テスト</li> <li>ノート、問題集</li> <li>3学期学年末考査</li> </ul>